

株式会社モチダへの事業承継投資実行

— 山陰地方における管工事会社への事業承継支援 —

AJ キャピタル株式会社

<https://ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：谷川 啓、本店：東京都千代田区）と、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション1号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を通じて、2022年7月7日に、管工事・水道施設工事等を手掛ける株式会社モチダ（本社：鳥取県米子市、代表取締役：持田 光雄、以下「モチダ」）の事業と経営を承継いたしました。

今回の投資が当ファンドにとって、第6号案件となります。

当ファンドが事業承継したモチダは管工事・水道施設工事等を手掛ける1951年創業の老舗企業で、鳥取県や米子市、ならびに鳥取県西部の官公庁や地元民間企業を中心に強固な営業基盤を確立しており、同エリアにおいて高い知名度を有しています。特に、公共施設や店舗、工場、住宅などを対象とする管工事に強みを持ち、米子市入札参加者格付Aランクを40年以上に亘り維持するなど業界内でも高い評価を得ています。当社では、モチダの技術力と永年の実績を評価し、当ファンドにより、現在のモチダの経営体制および営業体制を維持しつつ更なる成長を目指す承継スキームを提案し、今般の投資実行に至りました。

今回の事業承継投資により、当社では、モチダが課題とする更なる成長に向けた内部管理体制構築とあおぞら銀行並びに JAIC の有する顧客基盤を活用した支援を併せて実施し、次世代への円滑な事業承継を進めてまいります。

当社は全国の地域金融機関と連携し、従来の投資ファンドではあまり投資対象として検討していなかった、企業価値で10億円未満のスマールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンドを運営しています。今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することで、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与する所存です。

<モチダについて>

商号	株式会社モチダ
所在地	鳥取県米子市蚊屋 248 番地 1
代表取締役	持田 光雄
創業（設立）	1951 年（1959 年）
資本金	41 百万円
事業内容	管工事・水道施設工事・さく井工事 等

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号
代表取締役社長	小林 正行
設立年月日	2018 年 4 月 24 日
資本金	20 百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション 1 号投資事業有限責任組合 （英文表記 Succession Investment Limited Partnership, I）
所在地	東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号
ファンド総額	30 億円
ファンド設立日	2017 年 6 月 26 日
無限責任組合員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組合員 （五十音順）	あおぞら銀行、愛媛銀行、きらやか銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、 日本アジア投資、北都銀行、宮崎太陽銀行、ゆうちょ銀行、他金融法人、 F P G
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以 上